

ご意見・ご要望		投稿日	平成29年12月25日
件名	正面玄関自動ドアの開閉について		
本文	<p>通勤時に寒さしのぎの為、市役所ホールを通らせて頂いております。</p> <p>毎朝、庁舎案内係の方が元気な声で挨拶をして頂き、ありがとうございます。声を掛けて頂くのはありがたいことですが、案内係の方は寒さしのぎのためにコートを羽織っています。正面玄関の自動ドアが開くたびに身震いをしています。外側と内側のドアの開閉時間が同じため寒気が入っている状況です。外側が閉まった時点で内側が開く、または、内側が閉まった時点で外側が開くように調整して頂ければありがたいです。ご検討下さい。</p>		
回 答		回答日	平成30年1月23日
担当部署	総務部 契約管財室 管財課		
本文	<p>今回ご意見をいただきました市役所の「自動ドア」につきましては、一般に広く使われているものと同様に、センサーが通行者を感知すると開き、通行者の動きを判断し、ドア通過後に閉まる仕組みとなっており、市役所の場合は内側ドアと外側ドアの間隔が狭いため、ほぼ同時に開閉するような状態となっております。</p> <p>仮に調整し、どちらかが閉まらなると、もう片方が開かないような設定といたしますと、通行者は一旦立ち止まることとなり、スムーズな歩行を妨げるばかりでなく、急いでいる方はドアに激突する危険性もあります。時間帯によっては、寸断なく出入りする通行者がおり、安全性と利便性の確保のため、ご提案いただいたように調整とすることは難しい状況にあります。</p> <p>なお、総合案内の職員には、短時間でのローテーションを組むとともに、冬季には防寒コートの着用のほか、足元には温風ヒーターを置くなど、ドア開閉時等の寒さ対策を行っております。</p> <p>何卒ご理解をお願いいたします。</p>		